



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月1日

上場会社名 ブラザー工業株式会社  
コード番号 6448 URL <http://www.brother.co.jp/>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 利和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務部長 (氏名) 藤井 宗高

TEL 052-824-2075

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	372,814	△0.9	33,624	3.1	35,102	△3.0	19,161	△22.0
23年3月期第3四半期	376,107	18.2	32,622	65.8	36,192	57.2	24,569	103.1

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 5,141百万円 (△33.1%) 23年3月期第3四半期 7,689百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	71.59	71.49
23年3月期第3四半期	91.80	91.69

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	354,156	219,451	61.9
23年3月期	372,645	220,468	59.1

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 219,125百万円 23年3月期 220,122百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
24年3月期	—	12.00	—		
24年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	492,000	△2.2	32,000	△11.3	33,000	△14.5	17,500	△33.3	65.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	277,535,866 株	23年3月期	277,535,866 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	9,871,975 株	23年3月期	9,887,643 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	267,655,424 株	23年3月期3Q	267,643,385 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による将来の業績見通しであり、経済動向、為替レート、市場需要、税制や諸制度等に関するさまざまなリスクや不確定要素を含んでおります。実際の業績は、これらの見通しとは異なる結果がありうることをご承知おき下さい。

業績予想に関しては、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	5
3. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	9
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(4) セグメント情報 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) 重要な後発事象 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

**1. 当第3四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年12月31日)の業績全般の概況**

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、米国においては個人消費などの一部の経済指標に持ち直しが見られるものの、欧州の債務問題の影響による景気の先行き不透明感の高まりもあり、新興国を含めた世界経済全体にとっては、非常に厳しい環境となりました。さらに、日本の輸出企業においては、タイの洪水による影響や円高の進行も重なり、予断を許さない状況が継続しております。

このような状況の中、当社グループの連結業績は、産業機器の需要は堅調だったものの、為替のマイナス影響が大きく、全体では売上高は前年同期比0.9%減の3,728億1千4百万円となりました。営業利益は、マシナリー・アンド・ソリューション事業が堅調だったことに加え、ネットワーク・アンド・コンテンツ事業において、通信カラオケ事業の損益が大きく改善した効果により、前年同期比3.1%増の336億2千4百万円となりました。経常利益は、為替差益が減少したことにより、前年同期比3.0%減の351億2百万円となりました。四半期純利益は、税効果会計の影響で法人税等が増加したことに伴い、前年同期比22.0%減の191億6千1百万円となりました。

\*当第3四半期連結累計期間における平均為替レート(連結)は次の通りです。

米ドル : 79.17円      ユーロ : 111.32円

\*前第3四半期連結累計期間における平均為替レート(連結)は次の通りです。

米ドル : 86.86円      ユーロ : 113.49円

**2. 当第3四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年12月31日)の主なセグメント別の状況****1) プリンティング・アンド・ソリューションズ事業**

売上高 2,511億5千8百万円(前年同期比△1.8%)

**●通信・プリンティング機器 2,237億2千5百万円(前年同期比△2.1%)**

各地域とも堅調に推移し、現地通貨ベースでは増収となったものの、為替のマイナス影響により、減収となりました。

**●電子文具 274億3千2百万円(前年同期比+0.5%)**

各地域とも堅調に推移し、現地通貨ベースでは増収となったものの、為替のマイナス影響により、ほぼ前年並みの売上となりました。

営業利益 226億6千5百万円(前年同期比△10.5%)

売上構成の改善などのプラス効果はあるものの、原材料などのコストアップや、販売費及び一般管理費の増加などの影響により、減益となりました。

**2) パーソナル・アンド・ホーム事業**

売上高 231億7千5百万円(前年同期比+3.4%)

為替のマイナス影響はあるものの、主に米州において、中高級機種が堅調に推移したことにより、全体では増収となりました。

営業利益 24億7百万円(前年同期比△11.9%)

増収効果はあるものの、為替のマイナス影響や、原材料のコストアップなどの影響により、減益となりました。

**3) マシナリー・アンド・ソリューション事業**

売上高 542億9千8百万円(前年同期比+15.6%)

**●工業用マシン 167億1千6百万円(前年同期比△0.4%)**

主にアジア向けで堅調に推移したものの、為替のマイナス影響により、前年並みの売上となりました。

**●産業機器 375億8千2百万円(前年同期比+24.5%)**

主に中国向けの需要が堅調だったことや、生産能力の増強により、増収となりました。

営業利益 72億5千9百万円(前年同期比+30.7%)

主に産業機器の増収に伴い、増益となりました。

**4) ネットワーク・アンド・コンテンツ事業**

売上高 343億1千9百万円(前年同期比△14.2%)

主に震災の影響により、全体では減収となりました。

営業利益 2億1千1百万円(前年同期 営業損失 19億8千1百万円)

減収とはなったものの、販売費及び一般管理費の削減による損益改善要因により、黒字に転換いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、現金及び預金や受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ184億8千9百万円減少し、3,541億5千6百万円となりました。

負債は、未払法人税等や各種引当金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ174億7千2百万円減少し、1,347億4百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が増加したものの、為替換算調整勘定の減少などにより、前連結会計年度末に比べ10億1千7百万円減少し、2,194億5千1百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く事業環境を踏まえ、平成24年3月期の通期連結業績予想を以下のとおり変更いたします。

(単位：億円)

	平成24年3月期 予想 (A)	平成23年3月期 実績 (B)	増減率 (A/B - 1)	平成24年3月期 前回予想 (C)	増減率 (A/C - 1)
売上高	4,920	5,028	△2.2%	5,000	△1.6%
営業利益	320	361	△11.3%	335	△4.5%
経常利益	330	386	△14.5%	345	△4.3%
当期純利益	175	262	△33.3%	195	△10.3%
為替レート (円)					
米ドル	78.42	85.82	-	77.67	-
ユーロ	108.77	113.56	-	109.83	-

※上記表内の為替レートは、年間の平均レートです。

ユーロの想定レートを変更したことによるマイナス影響や、景気の減速を受け、主にマシナリー・アンド・ソリューション事業の売上見込みを引き下げたことにより、売上高、利益とも前回予想を下回る見通しです。

なお、平成24年3月期の通期連結業績見通しの前提となる、予想部分の為替レートですが、ユーロについては、1ユーロ=105円から、1ユーロ=100円へ変更しております。米ドルについては、1米ドル=75円で変更ありません。

[参考データ]

1) 事業セグメント別売上高

(単位：億円)

		平成24年3月期 今回予想 (A)	平成23年3月期 実績 (B)	増減率 (A/B - 1)	平成24年3月期 前回予想 (C)	増減率 (A/C - 1)
プリンティング・ アンド・ ソリューションズ事業	通信・プリン ティング機器	2,963	3,034	△2.3%	2,968	△0.2%
	電子文具	366	368	△0.7%	371	△1.3%
	計	3,329	3,402	△2.1%	3,339	△0.3%
パーソナル・アンド・ホーム事業		304	294	3.3%	300	1.3%
マシナリー・ アンド・ ソリューション事業	工業用ミシン	216	241	△10.4%	249	△13.3%
	産業機器	480	423	13.5%	511	△6.1%
	計	696	664	4.8%	760	△8.4%
ネットワーク・アンド・コンテンツ事業		463	528	△12.3%	467	△0.9%
その他事業		128	140	△8.5%	134	△4.5%
合計		4,920	5,028	△2.2%	5,000	△1.6%

2) 事業セグメント別営業利益

(単位：億円)

	平成24年3月期 今回予想 (A)	平成23年3月期 実績 (B)	増減率 (A/B - 1)	平成24年3月期 前回予想 (C)	増減率 (A/C - 1)
プリンティング・アンド・ ソリューションズ事業	207	271	△23.6%	208	△0.5%
パーソナル・アンド・ ホーム事業	26	29	△11.6%	26	0.0%
マシナリー・アンド・ ソリューション事業	77	75	2.8%	90	△14.4%
ネットワーク・アンド・ コンテンツ事業	△2	△27	-	△1	-
その他事業	12	13	△7.6%	12	0.0%
合計	320	361	△11.3%	335	△4.5%

3) 所在地別売上高

(単位：億円)

	平成24年3月期 今回予想 (A)	平成23年3月期 実績 (B)	増減率 (A/B - 1)	平成24年3月期 前回予想 (C)	増減率 (A/C - 1)
日本	1,474	1,495	△1.4%	1,495	△1.4%
米州	1,386	1,441	△3.8%	1,361	1.8%
欧州	1,331	1,353	△1.6%	1,345	△1.0%
アジア他	729	740	△1.5%	799	△8.8%
合計	4,920	5,028	△2.2%	5,000	△1.6%

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	67,239	51,624
受取手形及び売掛金	63,910	62,110
有価証券	527	1,218
たな卸資産	72,255	77,928
その他	26,809	24,211
貸倒引当金	△1,724	△1,527
流動資産合計	229,017	215,566
固定資産		
有形固定資産	68,159	67,419
無形固定資産		
のれん	8,058	6,798
その他	12,786	12,420
無形固定資産合計	20,845	19,219
投資その他の資産		
投資有価証券	28,076	25,888
その他	36,210	35,077
貸倒引当金	△9,663	△9,015
投資その他の資産合計	54,623	51,950
固定資産合計	143,628	138,589
資産合計	372,645	354,156
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,615	33,719
短期借入金	8,636	6,892
1年内償還予定の社債	500	15,000
未払法人税等	7,346	3,827
賞与引当金	8,243	4,667
製品保証引当金	6,022	4,282
著作権費用引当金	894	765
資産除去債務	30	36
その他	47,631	42,991
流動負債合計	112,921	112,183
固定負債		
社債	15,000	—
長期借入金	250	500
退職給付引当金	7,527	6,485
資産除去債務	991	947
その他	15,486	14,587
固定負債合計	39,255	22,521
負債合計	152,176	134,704

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	19,209	19,209
資本剰余金	16,156	16,150
利益剰余金	230,351	243,363
自己株式	△11,688	△11,671
株主資本合計	254,029	267,052
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,445	998
繰延ヘッジ損益	△90	182
為替換算調整勘定	△36,261	△49,107
その他の包括利益累計額合計	△33,906	△47,926
新株予約権	338	322
少数株主持分	7	3
純資産合計	220,468	219,451
負債純資産合計	372,645	354,156

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	376,107	372,814
売上原価	211,922	207,066
売上総利益	164,185	165,748
販売費及び一般管理費	131,562	132,124
営業利益	32,622	33,624
営業外収益		
受取利息	546	667
受取配当金	362	272
為替差益	2,979	367
持分法による投資利益	381	345
デリバティブ評価益	990	1,365
その他	1,052	695
営業外収益合計	6,312	3,713
営業外費用		
支払利息	599	482
売上割引	1,475	1,530
その他	668	222
営業外費用合計	2,743	2,234
経常利益	36,192	35,102
特別利益		
固定資産売却益	481	340
投資有価証券売却益	—	23
貸倒引当金戻入額	205	—
製品保証引当金戻入額	798	—
受取補償金	—	596
その他	387	285
特別利益合計	1,873	1,247
特別損失		
固定資産売却損	65	52
固定資産除却損	379	539
減損損失	1,045	220
投資有価証券売却損	0	17
投資有価証券評価損	—	54
関係会社株式評価損	2	—
貸倒引当金繰入額	1,413	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	533	—
その他	1,569	119
特別損失合計	5,010	1,004
税金等調整前四半期純利益	33,055	35,345
法人税等	8,998	16,183
少数株主損益調整前四半期純利益	24,056	19,162
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△512	0
四半期純利益	24,569	19,161

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	24,056	19,162
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△907	△1,430
繰延ヘッジ損益	△982	273
為替換算調整勘定	△14,478	△12,846
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△17
その他の包括利益合計	△16,367	△14,020
四半期包括利益	7,689	5,141
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,202	5,141
少数株主に係る四半期包括利益	△512	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	プリンティング・アンド・ソリューションズ	パーソナル・アンド・ホーム	マシナリー・アンド・ソリューション	ネットワーク・アンド・コンテンツ	その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額
売上高								
外部顧客への売上高	255,779	22,414	46,981	40,019	10,913	376,107	—	376,107
セグメント間の内部売上又は振替高	—	—	—	—	3,901	3,901	△3,901	—
計	255,779	22,414	46,981	40,019	14,814	380,008	△3,901	376,107
セグメント利益又は損失(△)(営業利益又は損失(△))	25,310	2,732	5,552	△1,981	1,007	32,622	—	32,622

(注) 1. その他には不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額の△3,901百万円はセグメント間取引消去であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	プリンティング・アンド・ソリューションズ	パーソナル・アンド・ホーム	マシナリー・アンド・ソリューション	ネットワーク・アンド・コンテンツ	その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額
売上高								
外部顧客への売上高	251,158	23,175	54,298	34,319	9,863	372,814	—	372,814
セグメント間の内部売上又は振替高	—	—	—	—	5,376	5,376	△5,376	—
計	251,158	23,175	54,298	34,319	15,240	378,191	△5,376	372,814
セグメント利益(営業利益)	22,665	2,407	7,259	211	1,079	33,624	—	33,624

(注) 1. その他には不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額の△5,376百万円はセグメント間取引消去であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。